



学校だより

河内校



令和6年6月28日

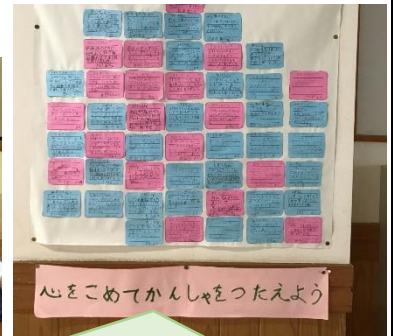
第5号 文責 林田

「笑顔・元気・やる気」あふれる学校
主体的に考え行動する河内っ子の育成

6月は心のきずなを深める月間でした

校長講話では、まず6月の生活目標である「周りの人のことを考えて行動しよう」の学級目標を取り上げました。そして、人としての生き方について考えられるように…と話を進めていきました。言われてうれしい言葉を具体的に取り上げながら、何気なく使っている言葉を見直し大切に使うことや、みんなでいじめのない楽しい河内小にしていきましょう、ということと呼びかけました。また、困ったときや悩みがあるときには、誰かに話して相談してほしいことも伝えました。

企画委員会の「こころかがやけプロジェクト」の取組では、ありがたいのメッセージが多く集まっています。また、各学級で、いじめ防止や人権についての学習を行っています。みんなが多様性を受け入れ、一人一人を大切にする温かな学校にしていきたいです。



人権集会で「わたしのいもうと」の朗読を真剣に聞く子どもたち

企画委員会の取組。「私が外でしょんぼりしていた時に『一緒に遊ぼう』と言ってくれたからうれしかったよ。ありがとう。」などと感謝を伝えるメッセージがたくさん集まっています。友だちのよいところを見つけられる子どもたちのすばらしさも感じました。

縦割り班活動週間

6月の4週目は、そうじやあそびを縦割り班で行いました。縦割り班での活動は、高学年の子ども達がやさしく掃除の仕方を教えたり、一緒に遊んだりするほほえましい姿があちこちで見られました。最後の縦割り班あそびでは全校でじゃんけん列車をしました。音楽が聞こえないほど盛り上がっていました。最後の感想交流では、「楽しかった!」という声がたくさん聞こえてきました。企画委員会の子ども達は「(司会進行だったので)ゲームはできなかったけど、みんなが喜んでくれてうれしかった」というステキな感想を発表していて、心温まるひとときでした。

縦割り班遊び「じゃんけん列車」で長〜くつながりました。みんなにこにこ笑顔です。



田植え初体験!

JA河内と白浜水田保全組合の皆さまのご協力により、5年生が田植え体験をしました。植え方の手本を見せてもらおうと「おお〜っ。」とどよめきが起こりました。その後、みんなで田に入って植えました。ぬかるみに足を取られ苦労しながらも、子どもたちは生き生きとした表情で田植えを行っていました。



腰まで浸かって植えている子も…